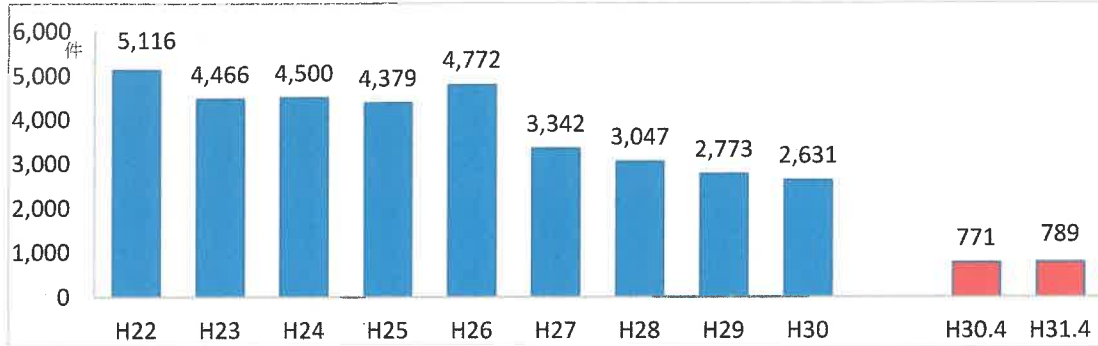
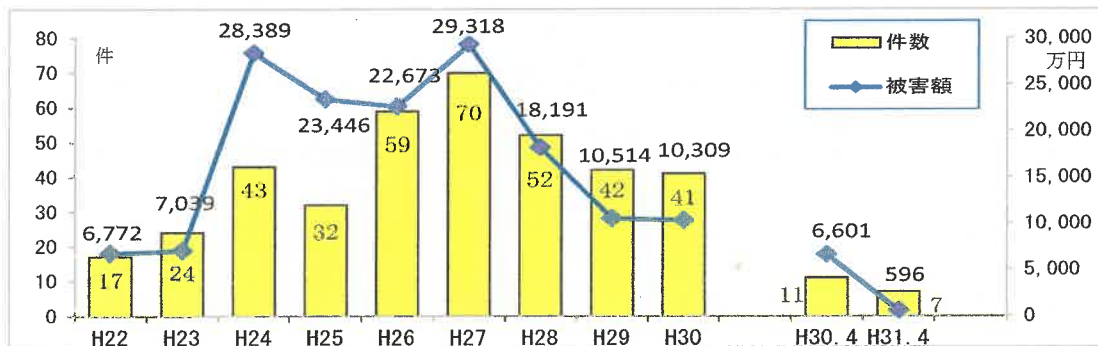


1 刑法犯罪の状況（平成22年～）



- 県内の刑法犯認知件数は、平成22年の5,116件から平成30年は2,631件に減少
- 今年4月末現在の特徴 ～刑法犯認知件数が微増

2 特殊詐欺の状況（平成22年～）



- 平成30年 ～認知件数 41件（前年比－1件）
被害金額 約1億309万円（前年比－約205万円）
- 平成31年4月末～認知件数 7件（前年同期比－4件）
被害金額 約596万円（前年同期比－約6,005万円）
声かけ等による被害抑止
9件（前年同期比－7件）
約165万円（前年同期比－約263万円）

【平成31年4月末における特殊詐欺被害の特徴】

- 年代別 20代1人、30代1人 40代2人、60代1人、80代2人
- 発生手口
 - ・ 架空請求詐欺 ～4件・約441万円（前年同期比－2件 －約4,320万円）
 - ・ オレオレ詐欺 ～2件・約150万円（前年同期比－1件 －約830万円）
 - ・ 融資保証金詐欺～1件・約5万円（前年同期比＋1件 ＋約5万円）

【主な被害防止対策】

- 特殊詐欺被害防止コールセンター開設
本年5月7日から令和2年3月31日まで、県下6万世帯に電話で注意喚起
電話番号 0120-183-110
- 特殊詐欺の水際阻止における謝礼制度
犯人にだまされていると思われる方に声かけ、説得により被害防止に功労のあった方に対して、署長感謝状贈呈の際など警察署を通じて謝礼としてギフト券を交付